学校番号	３２２

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次 （普通科）
使用教科書	「改訂版　ON!1」　（音楽之友社）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌唱」「器楽」「鑑賞」「創作」の４つの分野を年間通して学習します。
・様々な音楽表現を通して感性を高め、音楽文化の多様性を尊重する態度の形成を目指します。
・学習活動では個人活動以外に、合唱や少人数グループで合奏や創作課題に取り組みます。
・学習の到達度は、授業態度、ワークシート、実技テストおよび提出作品で評価します。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】音楽に関する専門的で幅広く多様な内容について理解を深めるとともに、表現意図を音楽で表すために必要な技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】音楽に関する専門的な知識や技能を総合的に働かせ、音楽の表現内容を解釈したり音楽の文化的価値などについて考えたりし、表現意図を明確にもったり、音楽や演奏の価値を見いだして鑑賞したりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】主体的に音楽に関する専門的な学習に取り組み、感性を磨き、音楽文化の継承、発展、創造に寄与する態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・音楽を形作っている要素及び音楽に関する用語や記号を音楽における働きと関わらせて理解している。 ・曲想と音楽を形作っている要素やその働き、文化・歴史的背景との関わりなどの知識や様々な曲種や表現形態に応じた発声や奏法、創作の技術を身につけている。	・歌唱・器楽・創作表現に関わる知識や技能を得たり活かしたりしながら、自己のイメージや意図をもって表現を創意工夫している。 ・曲や演奏に対して根拠を持って味わい、自ら知覚感受したイメージとともに意図をもって表現・創意工夫または批評することができている。	・主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽の多様性について尊重する態度を身につけている。 ・歌唱・器楽・創作表現または鑑賞文の完成度をより深めることができる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	歌唱	【斉唱】 校歌 【歌詞の理解と表現】 Caro mio ben、春への憧れ 【他者との調和を意識して歌う技能　2部合唱】 翼を下さい 【楽典】 音価、読譜にかかわる記号	a:楽譜に書かれた表現をもとに、曲種や表現形態に応じた発声を身につけている b:歌詞表現から曲想を感じ取り、自己のイメージや意図をもって表現を創意工夫している c:主体的・協働的に歌唱練習・パート練習に取り組んでいる	観察 楽典テスト	実技テスト	観察 練習態度
	器楽	【ギター】 構え方、基本奏法 かっこう2重奏、喜びの歌 【楽典】 音価、読譜にかかわる記号、コードネーム 【篠笛】 構え方、基本奏法 さくら	a:曲種や表現形態に応じた奏法を身につけている b:楽譜に書かれた音楽表現をもとに自己のイメージや意図をもって表現を創意工夫している c:主体的、協働的に器楽練習・アンサンブル練習に取り組んでいる	観察 楽典テスト	実技テスト	観察 練習態度
	鑑賞	【オーケストラの楽器】 「魔法使いの弟子」	a:曲想と音楽を形作っている要素やその働き、文化・歴史的背景との関わりあいなどの知識や音楽用語を理解している b:曲や演奏に対して根拠を持って味わい、自ら知覚感受したイメージとともに意図をもって批評することができている c:鑑賞文の完成度をより深めることができる	鑑賞文 楽典テスト	鑑賞文	観察 鑑賞態度 鑑賞文の完成度
2学期	歌唱	【歌詞理解、曲想に応じた発声で歌唱表現する】 野ばら、おおシャンゼリゼ 【他者との調和を意識して歌う技能　2部合唱】 少年時代 【楽典】 音価、読譜にかかわる記号	a:楽譜に書かれた表現をもとに、曲種や表現形態に応じた発声を身につけている b:歌詞表現から曲想を感じ取り、自己のイメージや意図をもって表現を創意工夫している c:主体的・協働的に歌唱練習・パート練習に取り組んでいる	観察 楽典テスト	実技テスト	観察 練習態度

	器楽	【キーボード】 「ぐるぐるピアノ」から カノン 【アルトリコーダー】 Dona nobis pacem カノン 【楽典】 音価、読譜にかかわる記号、コードネーム	a:曲種や表現形態に応じた奏法を身につけている b:楽譜に書かれた音楽表現をもとに自己のイメージや意図をもって表現を創意工夫している c:主体的、協働的に器楽練習・アンサンブル練習に取り組んでいる	観察 実技テスト 楽典テス	実技テスト	観察 練習態度
	鑑賞	【オペラ】 「椿姫」	a:曲想と音楽を形作っている要素やその働き、文化・歴史的背景との関わりあいなどの知識や音楽用語を理解している b:曲や演奏に対して根拠を持って味わい、自ら知覚感受したイメージとともに意図をもって批評することができている c:鑑賞文の完成度をより深めることができる	鑑賞文 楽典テスト	鑑賞文	観察 鑑賞態度 鑑賞文の完成度
	創作	【ヴォイスリズムをつくろう】 グループごとに 8 小節のリズムパターンを創作・演奏する 【楽典】 音価、読譜にかかわる記号	a:楽曲の構成を生かし、息の合った演奏ができている b:創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージや意図をもって表現を創意工夫している c:主体的、協働的にグループ活動やアンサンブル練習に参加している。グループ創作表現において作品として完成度を深めることができる	アンサンブル演奏の完成度 楽典テスト	作品の構成・リズムパターンの創意工夫	観察グループ創作での態度 提出作品の完成度
3学期	歌唱	【歌詞の理解、曲想に応じた発声で歌唱表現する】 子守歌、この道 【他者との調和を意識して歌う技能 2部合唱】 エーデルワイス 【楽典】 音価、読譜にかかわる記号	a:楽譜に書かれた表現をもとに、曲種や表現形態に応じた発声を身につけている b:歌詞表現から曲想を感じ取り、自己のイメージや意図をもって表現を創意工夫している c:主体的・協働的に歌唱練習・パート練習に取り組んでいる	観察 楽典テスト	実技テスト	観察 練習態度

	創作・器楽	【コード進行からメロディをつくろう】 グループごとに 8 小節のコード進行に合うメロディを創作し、ギターで弾き語り演奏 【楽典】 音価、読譜にかかわる記号、コードネーム	a:楽曲の構成を生かし、息の合った演奏ができている b:創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージや意図をもって表現を創意工夫している c:主体的、協働的にグループ活動やアンサンブル練習に参加している。グループ創作表現において作品として完成度を深めることができる	アンサンブル演奏の完成度 楽典テスト	作品の構成・リズムパターンの創意工夫	観察グループ創作での態度 提出作品の完成度
	鑑賞	【ミュージカル】 「サウンドオブミュージック」	a:曲想と音楽を形作っている要素やその働き、文化・歴史的背景との関わりあいなどの知識や音楽用語を理解している b:曲や演奏に対して根拠を持って味わい、自ら知覚感受したイメージとともに意図をもって批評することができている c:鑑賞文の完成度をより深めることができる	鑑賞文 楽典テスト	鑑賞文	観察 鑑賞態度 鑑賞文の完成度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度